

【標準様式6-1】

契約の内容

契約年月日	令和6年6月6日
契約業者名	株式会社大米建設
契約業者の住所	沖縄県那覇市高良三丁目1番地1
工事の名称	令和6年度平良港(本港地区)防波堤(下崎西)(改良)築造工事
工事場所	沖縄県宮古島市平良字下崎地先
工事種別	港湾土木工事
工事概要	<p>本工事は、平良港(本港地区)防波堤(下崎西)(改良)築造の共通工、基礎工、被覆・根固工、消波工を施工するものである。</p> <p>工事内容</p> <p>防波堤(下崎西)(改良) 共通工 汚濁防止枠設置・管理・撤去 H=3.0m, 6m×12m 1式 捨石・被覆石投入</p> <p>基礎工 基礎捨石 5~200kg/個程度 80m 3,816m³ 捨石荒均し ±50cm 80m 1,912m²</p> <p>被覆・根固工 被覆石 500kg/個程度 80m 1,326m³ 被覆均し ±50cm 80m 2,021m²</p> <p>消波工 消波ブロック据付 テトラネオ4t型 1,319個 支給材料</p>
工期(自)	令和6年6月7日
工期(至)	令和7年1月7日
契約金額	¥213,730,000(税込み)

予定価格の積算内訳書

令和6年度

港名 平良港

件名 令和6年度平良港（本港地区）防波堤（下崎西）（改良）築造工事

予定価格(積算内訳表)

様式2 (積算内訳)

件名 令和6年度平良港(本港地区)防波堤(下崎西)(改良)築造工事

名称	数量	金額	内訳
直接工事費	1式	117,900,645	
防波堤	1式	117,900,645	
基礎工	1式	48,689,438	
基礎捨石工	1式	48,689,438	捨石投入 3,816.00m ³ 、捨石荒均し(1) 水中バックホウ均し 1,639.00m ² 、 捨石荒均し(2) 水中バックホウ均し 273.00m ²
被覆・根固工	1式	31,524,134	
被覆石工	1式	31,524,134	被覆石投入 1,326.00m ³ 、被覆均し(1) 潜水士船 1,448.00m ² 、被覆均し(2) 潜水士船 573.00m ²
消波工	1式	37,687,073	
消波ブロック工	1式	37,687,073	消波ブロック陸上運搬(陸上連携方式) 1,319.00個、消波ブロック据付(水上)(海上一連方式) 180.00個、 消波ブロック据付(水中)(海上一連方式) 1,139.00個

予定価格(諸経費集計)

様式3 (諸経費集計)

件名 令和6年度平良港(本港地区)防波堤(下崎西)(改良)築造工事

名称	数量	金額	内訳
直接工事費	1式	117,900,645	
間接工事費	1式	66,213,975	
共通仮設費(計)	1式	29,828,329	
共通仮設費(積上)	1式	17,693,330	事業損失防止施設費、安全費
共通仮設費(率)	1式	11,424,717	
現場環境改善費	1式	710,282	
現場管理費	1式	36,385,646	
工事原価	1式	184,114,620	
一般管理費等	1式	29,051,735	
契約保証費	1式	73,645	
工事価格	1式	213,240,000	
予定工事価格	1式	213,240,000	

単価及び出来高確認方法合意書

令和6年6月6日に契約した令和6年度平良港（本港地区）防波堤（下崎西）（改良）築造工事の部分払い及び契約変更に用いる単価（契約単価が一式の項目については金額）及びその出来高確認方法について「単価表」のとおり合意する。

なお、「単価表」に記載のない直接工事費の工種（レベル2）又は共通仮設費（積上）の細別（レベル4）が追加された場合は、変更時の単価を基礎として別途協議するものとする。

以上、単価合意の証として本書2通を作成し、当事者間記名押印の上、各自1通を保有する。

令和 6年 6月17日

発注者	住所	沖縄県宮古島市平良字西里7-21
	氏名	分任支出負担行為担当官 沖縄総合事務局平良港湾事務所長 與儀 成也

受注者	住所	沖縄県那覇市高良3丁目1番地1
	氏名	株式会社 大米建設 代表取締役社長 国吉 修

本証拠書中、原情報を出力した書面は、
原情報と相違がない旨証明する。

単価表

工事区分・工種・ 種別・細別	規格	契約 単位	数 量	合意単価 (円)	出来高確認方法			金 額	摘 要
					確認項目内容	確認手段	確認資料		
防波堤		式	1.00					107,421,045	
基礎工		式	1.00					44,360,312	
基礎捨石工		式	1.00					44,360,312	
基礎捨石		式	1.00					32,886,288	
捨石投入	5~200kg/個程度 水深区分：10~20m未満	m 3	3,816.00	8,618	投入数量	書類確認	納入伝票 船積検収記録	32,886,288	
捨石荒均し		式	1.00					11,474,024	
捨石荒均し(1) 水中バックホウ均し	±50cm 水深区分：12m未満	m 2	1,639.00	5,840	均し面積	潜水士(補助業務)による確認	出来形管理等	9,571,760	
捨石荒均し(2) 水中バックホウ均し	±50cm 水深区分：12~20m未満	m 2	273.00	6,968	均し面積	潜水士(補助業務)による確認	出来形管理等	1,902,264	
被覆・根固工		式	1.00					28,722,090	
被覆石工		式	1.00					28,722,090	
被覆石		式	1.00					11,451,336	
被覆石投入	500kg/個程度 水深区分：10~20m未満	m 3	1,326.00	8,636	投入数量	書類確認	納入伝票 船積検収記録	11,451,336	
被覆均し		式	1.00					17,270,754	
被覆均し(1) 潜水士船	±50cm 水深区分：10m未満	m 2	1,448.00	8,001	均し面積	潜水士(補助業務)による確認	出来形管理等	11,585,448	
被覆均し(2) 潜水士船	±50cm 水深区分：10~15m未満	m 2	573.00	9,922	均し面積	潜水士(補助業務)による確認	出来形管理等	5,685,306	
消波工		式	1.00					34,338,643	
消波ブロック工		式	1.00					34,338,643	
消波ブロック据付		式	1.00					34,338,643	
消波ブロック陸上運搬(陸上運搬方式)	テトラネオ4t型	個	1,319.00	3,687	据付個数	現地状況確認 または書類確認	出来形管理等	4,863,153	
消波ブロック据付(水上)(海上一連方式)	テトラネオ4t型	個	180.00	20,302	据付個数	現地状況確認 または書類確認	出来形管理等	3,654,360	
消波ブロック据付(水中)(海上一連方式)	テトラネオ4t型	個	1,139.00	22,670	据付個数	潜水士(補助業務)による確認 または書類確認	出来形管理等	25,821,130	
直接工事費		式	1.00					107,421,045	
共通仮設		式	1.00					27,178,969	
共通仮設費(積上)		式	1.00					16,121,803	
事業損失防止施設費		式	1.00					2,265,429	
水質汚濁防止枠		式	1.00					2,265,429	
汚濁防止枠設置	6m×12m(基礎工、被覆・根固工)	基	1.00	848,059				848,059	
汚濁防止枠撤去	6m×12m(基礎工、被覆・根固工)	基	1.00	749,423				749,423	独立した出来高査定項目として設定せず、 共通仮設費の率計上と合算
汚濁防止枠損料等	6m×12m(基礎工、被覆・根固工)	式	1.00	667,947				667,947	
安全費		式	1.00					13,856,374	
安全対策		式	1.00					13,856,374	
安全監視船		式	1.00	7,148,900				7,148,900	
鯨監視船		式	1.00	6,083,225	供用日数	書類確認	週間工程表等	6,083,225	
緊急避難用檻		式	1.00	624,249				624,249	
共通仮設費(率)		式	1.00					10,409,972	
現場環境改善費		式	1.00					647,194	
現場管理費		式	1.00					33,153,868	
工事原価		式	1.00					167,753,882	
一般管理費等		式	1.00					26,546,118	
工事価格		式	1.00					194,300,000	
消費税等相当額		式	1.00					19,430,000	
請負工事費		式	1.00					213,730,000	

【標準様式6-2】

(第1回) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和6年12月26日																																																						
契約業者名	株式会社大米建設																																																						
契約業者の住所	沖縄県那覇市高良三丁目1番地1																																																						
工事の名称	令和6年度平良港(本港地区)防波堤(下崎西)(改良)築造工事																																																						
工事場所	沖縄県宮古島市平良字下崎地先																																																						
工事種別	港湾土木工事																																																						
工事概要 (変更した内容について記述する)	<p>5. 工事内容 防波堤(下崎西)(改良)</p> <p>基礎工</p> <table border="1"> <tr> <td>基礎捨石</td> <td>5~200kg/個程度</td> <td>80 m</td> <td>4,774m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td>捨石荒均し</td> <td>±50cm</td> <td>80 m</td> <td>1,997m²</td> <td></td> </tr> </table> <p>被覆・根固工</p> <table border="1"> <tr> <td>被覆石</td> <td>500kg/個程度</td> <td>80 m</td> <td>1,429m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td>被覆均し</td> <td>±50cm</td> <td>80 m</td> <td>2,072m²</td> <td></td> </tr> </table> <p>現場環境改善</p> <table border="1"> <tr> <td>快適トイレの設置</td> <td></td> <td>1 式</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>測量業務</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="5">ICT 基礎工</td> </tr> <tr> <td>マルチビーム測深</td> <td>水中部</td> <td>1 式</td> <td>10,473m²</td> <td>起工時</td> </tr> <tr> <td colspan="5">ICT ブロック据付工測量</td> </tr> <tr> <td>マルチビーム測深</td> <td>水中部</td> <td>1 式</td> <td>10,473m²</td> <td>完成形状把握</td> </tr> <tr> <td>UAV 又は地上レーザースキャナー</td> <td>気中部</td> <td>1 式</td> <td>902m²</td> <td>完成形状把握</td> </tr> </table> <p>8. その他</p> <p>8-12 本工事は、間接工事費等諸経費動向調査の対象工事であるため、別途監督職員より通知される調査要領に基づき調査票の作成を行わなければならない。なお、本工事の工事費には、実態調査に要する費用を計上している。</p> <p>8-13 本工事は、発注者が実施する「施工実態調査の対象工事であるため、記入要領に基づき調査票に必要事項を正確に記入し、監督職員に提出するものである。 詳細調査対象工種:基礎工(捨石投入)、ブロック据付工</p>					基礎捨石	5~200kg/個程度	80 m	4,774m ³		捨石荒均し	±50cm	80 m	1,997m ²		被覆石	500kg/個程度	80 m	1,429m ³		被覆均し	±50cm	80 m	2,072m ²		快適トイレの設置		1 式			ICT 基礎工					マルチビーム測深	水中部	1 式	10,473m ²	起工時	ICT ブロック据付工測量					マルチビーム測深	水中部	1 式	10,473m ²	完成形状把握	UAV 又は地上レーザースキャナー	気中部	1 式	902m ²	完成形状把握
基礎捨石	5~200kg/個程度	80 m	4,774m ³																																																				
捨石荒均し	±50cm	80 m	1,997m ²																																																				
被覆石	500kg/個程度	80 m	1,429m ³																																																				
被覆均し	±50cm	80 m	2,072m ²																																																				
快適トイレの設置		1 式																																																					
ICT 基礎工																																																							
マルチビーム測深	水中部	1 式	10,473m ²	起工時																																																			
ICT ブロック据付工測量																																																							
マルチビーム測深	水中部	1 式	10,473m ²	完成形状把握																																																			
UAV 又は地上レーザースキャナー	気中部	1 式	902m ²	完成形状把握																																																			
工期(自)	令和6年6月7日																																																						
工期(至)	令和7年1月7日																																																						
変更前の契約金額	¥213,730,000 (税込み)																																																						
変更金額	¥70,290,000増額(税込み)																																																						
変更後の契約金額	¥284,020,000 (税込み)																																																						

<p>変更理由</p>	<p>(1) BIM/CIM 活用工事の費用について 受注者からの協議に基づき精査した結果、BIM/CIM 活用工事の費用について、追加変更(増)する。</p> <p>(2) ICT 活用(基礎工)工事及びICT 活用(ブロック据付工)工事の費用について 受注者からの協議の結果、ICT を活用した基礎工(捨石投入)及びブロック据付工に伴う費用について、変更(増)する。</p> <p>(3) 事前測量に伴う基礎工、被覆工の数量について 受注者からの施工条件確認請求の結果、事前測量に伴う現地調査により、基礎工、被覆工の数量に相違があることから変更(増)する。</p> <p>(4) 快適トイレ設置に要する費用及び建設現場の遠隔臨場にかかる費用について 受注者の協議に基づき精査した結果、快適トイレの設置に要する費用及び建設現場の遠隔臨場に係る費用の精算変更(増)する。</p> <p>(5) 基礎荒均しの人力均しへの変更について 受注者からの協議の結果、当初基礎荒均し作業に予定していた水中バックホウの確保が困難であることから、人力均しに変更(増)する。</p> <p>(6) ICT 活用(潜水作業の見える化)工事の費用について 受注者からの協議の結果、ICT を活用した潜水作業の見える化に伴う費用について、変更(増)する。</p> <p>(7) 間接工事費等諸経費動向調査及び施工実態調査の追加について 本工事が間接工事費等諸経費動向調査及び施工実態調査の対象工事に選定されたため、調査費の追加変更(増)する。</p> <p>(8) 諸経費検証モデル工事について 工事品質確保調整会議(最終契約変更前)における元請企業と下請企業との契約において、8-48(4)の①～③を全て満足したため、現場管理費率を割増する。</p>
-------------	--

変更理由書

件名： 令和6年度平良港(本港地区)防波堤(下崎西)(改良)築造工事(第1回変更)
契約相手方： 株式会社 大米建設
工期： 令和6年6月7日～令和7年1月7日
変更理由： 本工事は、上記相手方と令和6年6月6日付けをもって契約締結し、
現在鋭意施工中であるが、下記理由により契約変更を行うものである。

記

(1) BIM/CIM 活用工事の費用について

受注者からの協議に基づき精査した結果、BIM/CIM 活用工事の費用について、追加変更(増)を行うものとします。

(適用条文:特記仕様書 8-38(2)に基づく)

(2) ICT 活用(基礎工)工事及び ICT 活用(ブロック据付工)工事の費用について

受注者からの協議の結果、ICT を活用した基礎工(捨石投入)及びブロック据付工に伴う費用について、変更(増)するものとします。

(適用条文：特記仕様書 8-33(1)、8-35(1)に基づく)

(3) 事前測量に伴う基礎工、被覆工の数量について

受注者からの施工条件確認請求の結果、事前測量に伴う現地調査により、基礎工、被覆工の数量に相違があることから変更(増)を行うものとします。

(適用条文：工事請負契約書第 18 条)

(4) 快適トイレ設置に要する費用及び建設現場の遠隔臨場にかかる費用について

受注者の協議に基づき精査した結果、快適トイレの設置に要する費用及び建設現場の遠隔臨場に係る費用の精算変更(増)を行う。

(適用条文：特記仕様書 8-30(2)、8-40(3)5)に基づく)

(5) 基礎荒均しの人力均しへの変更について

受注者からの協議の結果、当初基礎荒均し作業に予定していた水中バックホウの確保が困難であることから、人力均しに変更(増)を行うものとします。

(適用条文：特記仕様書 7-3(2)、8-26(4)に基づく)

(6) ICT 活用(潜水作業の見える化)工事の費用について

受注者からの協議の結果、ICT を活用した潜水作業の見える化に伴う費用について、変更(増)するものとします。

(適用条文：特記仕様書 8-36(2)に基づく)

(7) 間接工事費等諸経費動向調査及び施工実態調査の追加について

本工事が間接工事費等諸経費動向調査及び施工実態調査の対象工事に選定されたため、調査費の追加変更(増)を行うものとします。

(適用条文：工事請負契約書第 19 条)

(8) 諸経費検証モデル工事について

工物品質確保調整会議(最終契約変更前)における元請企業と下請企業との契約において、8-48(4)の①～③を全て満たしたため、現場管理費率の割増しを行うものとします。

(適用条文：特記仕様書 8-48 に基づく)

沖縄県那覇市高良3-1-1

(株)大米建設

代表取締役 下地 辰倫 殿

内閣府沖縄総合事務局
平良港湾事務所長
與儀 成也

工事成績評定通知書

貴社が受注した工事について、工事成績評定要領に基づき評定した結果を通知します。
なお、評定の結果に疑問があるときは、当職に対してその疑問の旨を付して、この書面の通知を受けた日から起算して14日（「休日」を含む。）以内に書面により、説明を求めることができます。
疑問の旨に対する説明は、書面により郵送いたします。
なお、説明を求める場合の書面の送付先及び手続き等についての問い合わせ先は下記のとおりです。

記

- 工事名 令和6年度平良港(本港地区)防波堤(下崎西)(改良)築造工事
- 工期 令和 6年 6月 7日～令和 7年 1月 7日
- 完成技術検査年月日 令和 7年 1月21日
- 成績評定
 - ①評定点 80点 別表1のとおり
 - ②工事技術的難易度評価 III 別表2のとおり
- 送付先 〒906-0012 沖縄県宮古島市平良字西里7-21
内閣府沖縄総合事務局 平良港湾事務所 総務課 総務係
TEL 0980-72-4673
- 手続き等の問合せ先 〒906-0012 沖縄県宮古島市平良字西里7-21
内閣府沖縄総合事務局 平良港湾事務所 総務課 総務係
TEL 0980-72-4673

別表 1

項目別評定点

項目	細 別	評定点 / 満点
1. 施工体制	I. 施工体制一般	2.9 / 3.3点
	II. 配置技術者	3.5 / 4.1点
2. 施工状況	I. 施工管理	10.4 / 13.0点
	II. 工程管理	7.1 / 8.1点
	III. 安全対策	6.2 / 8.8点
	IV. 対外関係	3.7 / 3.7点
3. 出来形 及び出来ばえ	I. 出来形	12.1 / 14.9点
	II. 品 質	13.4 / 17.4点
	III. 出来ばえ	6.5 / 8.5点
4. 工事特性（加点のみ）	施工条件等への対応	5.3 / 7.3点
5. 創意工夫（加点のみ）	創意工夫	3.7 / 5.7点
6. 社会性等（加点のみ）	地域への貢献等	4.2 / 5.2点
7. 法令遵守等		1.0 点
評定点合計		80.0 / 100.0点

別表 2

工事技術的難易度項目別評価表

大項目	評価	小項目	評価
1. 構造物条件	C	①規模	C
		②形状	C
		③その他	C
2. 技術特性	C	①工法等	C
		②その他	-
3. 自然条件	C	①湧水・地下水	-
		②地質	-
		③地形	-
		④気象・海象	C
		⑤その他	C
4. 社会条件	B	①障害物	C
		②近接施工	C
		③騒音・振動	-
		④水質汚濁	B
		⑤工事区域	C
		⑥作業用道路・ヤード	C
		⑦供用規制	C
		⑧その他	-
5. マネジメント特性	B	①他工区調整	C
		②住民対応	B
		③関係機関対応	C
		④工程管理	C
		⑤品質管理	C
		⑥安全管理	C
		⑦その他	-
6. 特別考慮要因	-		
工事区分		捨石基礎工事	
「易、やや難、難」評価		やや難	
工事難易度評価（Ⅰ～Ⅵ）		Ⅲ	